



武蔵野ガス(株)北側より西を望む
昭和48年4月ごろ(五十嵐邦夫さん提供)

正面に見えるのは、東武越生線の線路で、その向こうに見える住宅は、第四団地です。当時は、この辺りは開発されていなく、畑などが多く見られました。今では、開発が進み、双葉団地ができ、全く違った風景になっています。



現在の風景

※「毛呂山思い出写真館」は次号より、しばらくの間お休みします。これまでご協力をいただいた皆さん、ありがとうございました。

徒然歳時記 菜の花

『菜の花や月は東に日は西に』

これは、与謝蕪村が詠んだ有名な俳句です。「一面の菜の花畑」というと、いかにも春を連想させる風景のひとつだといえます。

菜の花とは、一般的にアブラナ、セイヨウアブラナの別名を指しますが、アブラナ科アブラナ属の花も菜の花と分類されます。アブラナ属に属するものとして、小松菜やチンゲンサイ、野沢菜などがありますが、これらの花も「菜の花」といいます。ちなみにダイコンは、ダイコン属に属しますが、ダイコン属も実はアブラナ科にあたります。そのためダイコンの花は「白い菜の花」と呼ばれることがあります。

また、菜の花には放射性物質を吸収する作用があるといわれています。菜の花が汚染された土壌を浄化し、再生させるとの期待があることから、旧ソ連チェルノブイリで栽培されています。この試みが成功すれば、福島第一原子力発電所の事故により被災した土壌の浄化にも期待がもてるということです。

ところで菜の花といえば、関東在住の私たちにとっては千葉県が有名だと思います。千葉県は全国でも唯一菜の花を県花としている県です。春のイメージが強い菜の花ですが、実はその作付面積が多いのは、北海道や青森県、秋田県といった北国であることには驚きです。

町内にも「菜の花」が咲き誇る場所が何箇所かあります。だんだんと暖くなるこの時期、菜の花を見に散歩に出かけみてはいかがでしょうか。



わがやのアイドル



みのわ ふうか ちゃん
袁輪 颯香ちゃん
(3歳8か月)

生まれたときは小さかったふうちゃん! 今では保育園のお友達のなかで一番大きくなりました。家のお手伝いをしてくれる優しい女の子です。



ひろと 宏翔くん
(5歳6か月)
とうま 斗真くん
(3歳10か月)
まさひろ 真臣くん
(1歳9か月)

優しくていつも遊んでくれるばあばが大好きな3兄弟。歳が近いからケンカもするけど同じ事で遊べる兄弟はかけがえのない存在です。大きくなっても仲良しな3兄弟でいてくださいね。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。

申・問 役場秘書広報課 ☎ (295) 2112 内線 332

編集後記 平成25年度から広報紙の発行日を1日へと変更します。それに伴い、もっと楽しく読んでもらうために中身も見直しています。これからも皆さんのご愛読を切に希望します(1)

人口 35,763人(-30人)
【男 17,840人(-7人) 女 17,923人(-23人)】
世帯 15,601戸(-9戸)
※平成25年3月1日現在(カッコ)内は前月比

□広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。